

宮城県感染症発生動向調査情報
2023.8.14 ~ 2023.8.20 - 第33週 -

令和05年08月24日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
水痘	1 0.25	1 0.10				2 0.07	4 0.07	158
流行性耳下腺炎						2 0.07	2 0.04	80
感染性胃腸炎	3 0.75	26 2.60	3 0.50	13 2.17	1 0.50	46 1.70	92 1.67	9,482
手足口病	3 0.75	7 0.70	17 2.83	6 1.00	1 0.50	16 0.59	50 0.91	851
伝染性紅斑							0 0.00	32
突発性発しん		1 0.10		2 0.33	1 0.50	4 0.15	8 0.15	525
ヘルパンギーナ	4 1.00	4 0.40	5 0.83	13 2.17	3 1.50	33 1.22	62 1.13	6,606
インフルエンザ	7 1.00	10 0.63		4 0.40	8 2.00	26 0.59	55 0.60	8,535
新型コロナウイルス感染症	242 34.57	337 21.06	315 31.50	337 33.70	96 24.00	551 12.52	1878 20.64	13,367 ※
咽頭結膜熱		1 0.10	2 0.33			9 0.33	12 0.22	500
流行性角結膜炎			1 1.00			3 0.50	4 0.33	88
急性出血性結膜炎							0 0.00	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3 0.30	1 0.17	1 0.17		4 0.15	9 0.16	751
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2
無菌性髄膜炎							0 0.00	3
マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.10	21
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0
RSウイルス感染症	10 2.50	4 0.40	2 0.33	11 1.83		15 0.56	42 0.76	2,797
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)							
	川崎病			1			1	
	不明発疹症							

※ 新型コロナウイルス感染症の累計は第19週からの数値
※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

大崎管内 女性1名
仙台南管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
仙台南管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙台南管内 男性2名(O157)、女性1名(O157)
仙台南管内 女性4名(O157)、女性1名(O91)

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 女性1名(第32週)

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

大崎管内 男性1名
仙台南管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
大崎管内 男性1名
仙台南管内 女性1名(第32週)
梅毒
仙台南管内 男性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より
仙台南管内のO157関連 第32、33週採取分 O157 2件
感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第29週採取分 ハレコウイルス1型 2件
アデノウイルス41型 1件
手足口病患者より
石巻管内 第31週採取分 エンテロウイルスA71型 1件
ヘルパンギーナ患者より
気仙沼管内 第32週採取分 コクサッキーウイルスA4型 4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第30週採取分 (7.24~7.30)	第31週採取分 (7.31~8.6)	第32週採取分 (8.7~8.13)
RSウイルス	2件	3件	6件
ラインフルエンザウイルス4型	2件	0件	1件
ラインフルエンザウイルス(解析中)	0件	0件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

管内	第30～32週採取分	XBB.1系統	22件
仙台南管内	第30～32週採取分	XBC.1.3	1件
塩釜管内	第30～32週採取分	BA.5系統	2件
		XBB.1系統	8件
		XBB.2系統	3件
		XBC.1.3	1件
大崎管内	第30～32週採取分	BA.5系統	1件
		XBB.1系統	38件
		XBB.2系統	5件
		XBC.1.3	1件

詳細は下記URLを参照ください。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

大崎管内で警報レベルを継続中です。

[ヘルパンギーナ]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

4. 今週のコメント

【手足口病・ヘルパンギーナ】

手足口病については、大崎管内で警報レベルを継続中です。石巻管内の患者よりエンテロウイルスA71型が検出されており、時に無菌性髄膜炎や脳炎等の中枢神経合併症を伴うことがあるので注意が必要です。ヘルパンギーナについては、宮城県全体の患者報告数は前週の164名から62名と6週連続で減少し、石巻保健所管内以外は警報が解除されました。減少傾向が続いていますが、手洗いを徹底するなど引き続き予防対策に努めてください。

【新型コロナウイルス感染症】

今週の患者報告数は前週の1623名から1878名に増加しました。夏休みが明け、学校等での感染機会が増加が懸念されるため、今後も動向に注意して、基本的な感染対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>
宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

